

生きている白山に学ぶ水と緑と防災 白山砂防通信



知って備えて
みんなで防ごう土砂災害！

2024.6 月号
VOL.57

6 月は土砂災害防止月間です！



土砂災害防止月間とは



- 日本では近年、台風や発達した前線により各地で大雨が降ることによって土砂災害が頻発しており、令和 5 年度は全国で 1,471 件の土砂災害が発生しました。
- 国土交通省では、土砂災害の防止と被害の軽減を目的に昭和 58 年より 6 月を「土砂災害防止月間」と定め、土砂災害防止のための全国統一防災訓練や全国の集い（シンポジウム）など、さまざまな取り組みを実施しています。

土砂災害の種類

土石流



がけ崩れ

地すべり



令和 6 年能登半島地震で発生した土砂災害



河道閉塞（土砂ダム）の発生（輪島市市ノ瀬町地先）

土砂災害防止月間中の取り組みを紹介！

土砂災害防止月間広報キャラバン

6 月 3 日（月）～ 7 日（金）

土砂災害に対する理解と関心を深めるため、県内を広報車で巡回し、土砂災害による人命、財産の被害の防止に貢献することを目的として広報キャラバンが行われました。

白山砂防特派員もキャラバン隊長として白山市役所等を訪問しました。



キャラバン隊長の
白山市役所訪問



鶴来支所・各市民サービス
センターにも訪問しました

いのちとくらしを守る砂防展

6 月 1 日（土）～ 30 日（日）

小中学生から募集した土砂災害の防止に関する絵画・作文や、砂防事業などに関するパネルを展示しました。



6 月 1 日（土）～ 6 月 9 日（日）
石川県庁 19 階展望ロビー

6 月 10 日（月）～ 6 月 19 日（水）
「道の駅」しらやまさん（能美市和佐谷）

6 月 20 日（木）～ 6 月 30 日（日）
「道の駅」織姫の里なかのと（中能登町井田）

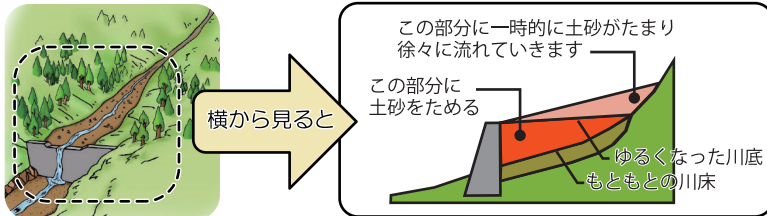
令和6年度 白山で行われる砂防及び地すべり対策事業をご紹介します！

砂防堰堤の種類とはたらき

不透過型砂防堰堤（主に牛首川流域）

不透過型砂防堰堤には、普段から流れる土砂をためていくことで、川の勾配をゆるやかにし、川底の侵食を防ぐことで、その上側の山の斜面を保全し、堰堤の下流域の安全度を高めるはたらきがあります。

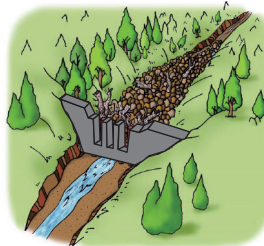
大雨が降って大量の土砂が流れてきても、川の勾配がゆるやかなため、土砂の勢いを弱めることができ、下流域を土砂災害から守ります。



透過型砂防堰堤（主に尾添川流域）

透過型砂防堰堤は、状況にあわせて土砂が流れる量を調整することができます。

普段は水も土砂も下流に流すことで下流域の河川や海岸環境を保全し、大雨が降り土石流が発生した際は、大きな岩や流木などを含む土砂をせき止めて、下流域を土砂災害から守ります。



不透過型砂防堰堤の整備

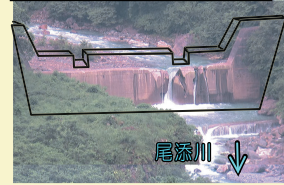
猿壁砂防堰堤（白山市白峰）



白峰集落や県道白山公園線を土石流から守るため、河床の洗堀対策や堰堤の嵩上げによる機能向上を図ります。

透過型砂防堰堤の整備

猿花上流砂防堰堤（白山市尾添）



老朽化の著しい猿花上流砂防堰堤の長寿命化対策として堰堤の補強を行い、嵩上部にスリットを設ける改築を行います。

尾添川第3号砂防堰堤（白山市尾添）



平常時の土砂供給と洪水時の土石流をせき止める機能を兼ね備えた透過型砂防堰堤を新たに整備し、手取川下流域の安全度を高めます。

甚之助谷地すべり対策事業

甚之助谷地すべり対策

甚之助谷地すべりの主な要因は、融雪による大量の地下水と考えられているため、排水トンネル工や集水井工、集水ボーリング工といった、地下水を取り除く工法によって、地すべりの抑制を図ります。

集水井に集めた地下水は、排水孔を通して直接河川に排出するか、集水井の下部の排水トンネルを通して谷に排出します。

甚之助谷地すべり対策 排水トンネル工

甚之助谷地すべりの右岸側上流ブロックの地下水対策として、第11号排水トンネル工の整備を進めます。

第11号排水トンネル



甚之助谷地すべり全景





出張！白山砂防科学館 in 白山白峰 若葉まつり

5月19日(日) 白山市白峰で開催された若葉まつりで、白山砂防科学館のブースが開設され、白山における事業と砂防堰堤の役割を紹介するパネルの展示や、リモコンパワーショベルでの無人化施工の体験コーナーを開設し、たくさんの子供たちが無人化施工を体験しました。

慣れない操縦に悪戦苦闘する参加者



また、白山砂防特派員による『防災クイズ』が開催され、白山の火山活動や災害時の避難方法など、防災についてのクイズが出題され、最後まで勝ち残った参加者には、砂防キャラクター『サボちゃん』の缶バッジ、キーホルダー、マグネットなどがプレゼントされました。

〇×クイズに挑戦する参加者



<問題例>

問題

大雨が降り、近くの川で土石流が発生しました。慌てて下流に向かって全速力で走って避難しました。この避難方法は正しい。〇か×か。



正解は×です。土石流の速度は速いもので時速40～50kmにもなり、逃げきれません。

土石流に対しては、高い位置に避難する、もしくは土石流の流れに対して直角に避難しましょう。

白山手取川ジオツアー開催！

参加者 14名

《見学コース》

白山砂防科学館(昭和9年手取川大洪水の3Dシアター鑑賞)→百万貫の岩→宮谷川(百万貫の岩が流出したといわれる場所)



百万貫の岩の1/2の大きさの模型。中のシアターで、昭和9年手取川大洪水の状況を体感した参加者。



白山のジオラマで百万貫の岩が流出したといわれる宮谷川の場所を確認。水害時の百万貫の岩の流る様子を想像する参加者。



百万貫の岩は流出岩塊としては日本最大級の規模で、高さ約16m、重さ約4839tあります。百万貫の岩の前に実際に立ち、その大きさに驚く参加者。

百万貫の岩は牛首川上流の宮谷川で土砂崩れにより流出し、川をせき止め天然のダムを作り、さらに降り続いた雨により発生した土石流の力で浮き上がり3キロ下流まで運ばれました。土石流の脅威を物語ります。

みんなで考えてみよう！マイ・タイムライン

シリーズ1 身の周りで起きる可能性のある災害を知る・どこに避難する？



1. マイ・タイムラインとは？

石川県でも、活火山である白山の噴火、白山を源とする手取川や梯川などの河川の氾濫、地震や地震による津波など、今後も様々な災害が発生する可能性があります。元旦に発生した能登半島地震による余震は未だに続いており、油断できない状況です。

マイ・タイムラインとは、災害時にどう行動するか事前に考えておく、ひとりひとりの生活に合ったオリジナルの『防災行動計画』です。

2. 自分の身の周りで起きる可能性のある災害にはどんなものがあるのかな？

- ◆台風や梅雨時期の大雨では、山の近くに住んでいる場合は、がけ崩れが起こる可能性があります。川や水路の近くに住んでいる場合は、川が増水し決壊することが考えられます。
- ◆地震が起きた場合は、地割れ、がけ崩れ、火災など、さまざまなことが起きる可能性があります。海の近くに住んでいる場合は、地震による津波への警戒も必要になります。
- ◆崩れた土砂が川をせき止め天然のダムができることもあります。さらに大雨が降ると天然ダムが決壊し、土砂災害を引き起こします。
- ◆もし白山が噴火すれば、火砕流や溶岩流の発生、噴石や火山灰の飛散が想定されます。風向きによっては自分の所にも火山灰が飛んでくるかもしれません。また、噴火による熱で雪が溶けることにより、土砂災害が起きることも考えられます。
- ◆自分の身の周りでどんな災害が起こる可能性があるのか、一度考えておきましょう！

3. 災害が起きた時、どこに逃げればいいのか？

- ◆家族の安否を確認、近所への声かけ、状況をインターネットで確認するなど、どのように行動するかを確認しておきましょう。
- ◆避難する場所は市区町村が指定する場所だけではなく、災害の起きていない地域に住む親戚や友人宅への移動も避難方法の1つです。
- ◆災害は家族が一緒にいる時に起こるとは限りません。それぞれ外出していることも考えられます。ハザードマップで避難場所を確認し、どの避難所のどの場所で落ち合うかを家族で事前に話し合っておきましょう。

考えてみてね～

ハザードマップは自治体のホームページや防災アプリ、国土交通省が提供する「ハザードマップポータルサイト」などから入手できます。防災アプリでは今いる場所の住所を入力すれば、避難経路の確認や災害発生時に必要な情報や行動指示を受け取ることも可能です。



白山砂防科学館・見学のご案内

白山砂防科学館は自由に見学する事が出来ます。
ご希望に応じ解説も致しますのでご相談下さい。
団体見学の場合は前もってご予約下さい。
詳しくは白山砂防科学館までお問い合わせ下さい。

【問い合わせ先】

白山砂防科学館 入館無料（休館日：毎週木曜日）
TEL 076-259-2990 FAX 076-259-2991

◆編集・発行◆

国土交通省金沢河川国道事務所
流域対策課

〒920--8648

金沢市西念4丁目23番5号

TEL 076-264-9913

FAX 076-233-9612

Eメール kanazawa-ryutai@hrr.mlit.go.jp